

長泉寺だより

真言宗
御室派

薬園山長泉寺

〒700-0807

岡山市北区南方3丁目10番40号

TEL(086)223-7450

FAX(086)221-0302

振込 岡山 01250-6-6418

ホームページ: www.chosenji.net

第 317 号

ハバサ

今年も残り一カ月。迎える新年は、「平成」の終わりであり、

新しい時代の始まりとなる。真言宗御室派の末徒としては、今

上天皇の譲位、及び、新天皇の即位を心して受け止

め、渾身の修法が求められる一年となる。

我が宗派の歴史を振り返ってみると、仁和

三(八八七)年、第五十八代光孝天皇が崩御

あらせられ、皇位を継承する宇多天皇は、宮

中に百僧を請じて「大般若法会」を奉修なされたと伝わる。また、

宇多天皇は先帝の御発願を継承され、さらにはその御菩提の御

為に、仁和四年、「西山御願寺」

を造営なされた。これが現在の総本山仁和寺の創建である。

当山も新年正月には、いよいよ本堂「瑠璃光殿」が修繕落慶を迎え、「大般若法会」を奉修する。檀信徒各家の安寧は基より、未

来が遍く平和であれと、真言陀羅尼の密法を修

することひたすらである。どうか多くの檀信

徒御各位と共に、この法悦を飲み合いたい。

これまでいただいた多くのご協力に感謝し、寺を預かる住職、

また真言宗御室派の僧侶として、引き続きその責務を果たしてま

いりたい。

(龍)

奉 祝

長泉寺本堂修繕落慶法会

平成31年 正月 8日 (火) 9時半 於：長泉寺本堂
奉修「大般若経転読法要」/本尊薬師如来遷座開眼/記念式典/他
檀信徒皆様には、どうぞお繰り合わせご参拝ください

長泉寺本堂修繕奉讃会

長泉寺本堂「瑠璃光殿」 大改修工事 進捗状況



段階に入り、建具の新調、スロープの設置、濡れ縁の新調作業となります。

当初の予定より遅れてはいませんが、日々、完成に近づく本堂に大きな期待を寄せながら、せまる落慶に向けて滞りないよう準備を進める次第です。

檀信徒皆様には、晴れて迎える修繕落慶法会に、どうかお繰り合わせお参りいただければ幸いです。

大改修中の本堂「瑠璃光殿」

は、大屋根の修繕工事を終えて、仮設の足場も取れ、本堂内陣、外陣、壁（耐震化）の改修作業に移っています。

今後、いよいよ最終仕上げの



寺子屋で地域を学ぶ



「長泉寺寺子屋文化講座」が好評です。

九月十七日に行われた第二十回目は、岡山県立博物館を会場に、同館統括学芸員の中田利枝子先生に同館企画「報恩大師信仰と寺院縁起」四十八ヶ寺を中心に「の解説をいただき、併せて展示見学を行いました（参加三十六名）。

報恩大師創建四十八ヶ寺を代



表する金山寺をはじめ、安住院、大福寺、普門院（赤磐市）など、ご縁の深いお寺さんが次々と紹介され、親しみの中にも貴重な寺宝の数々から、学びの多い時間を過ごすことができました。

十一月二十日には、同二十一回目が岡山県立記録資料館で行われ、同館企画「おかやま橋物語」の展示解説と、公文書管理の現場を学びました（参加二十一名）。

同館職員さんが総動員でご対応下さり、こちらも充実した内容の講座となりました。

一年回顧 龍門

平成最後の大事業、本堂「瑠璃光殿」の大改修は、檀信徒皆様より多くのご協賛をいただき、奉讃会で目標とした金額を大きく上回ることが出来た。住職として、筆舌には到底尽くせぬ、これ以上ない歓びと安堵を感じている次第である。檀信徒御各位には心から感謝を申し上げたい。

今年は正月恒例大般若法会、二月節分祭を終え、本堂の大改修着工を前に「現本堂見納会」と題し本尊遷座儀を奉修。多くのご参拝のもと、寂しさと期待感が同居する複雑な思いで、本尊薬師如来の御前に事業の無魔成満を祈るところから始まった。

三月になり、いよいよ着工。先ずは本堂を覆う大きな足場

と仮屋根を組み、古瓦を降ろした。古瓦の下にある野地板をめくると、重たい大屋根を支える構造材が経年変化を起こしていることが発覚した。当然、後世のためにも見て見ぬふりはできない。職人匠技による修繕補強の施しは、当初の予定よりも多くの日数が必要となり、新たな瓦が葺かれたのは六月に入ってからとなった。

その後、内陣の屋根、棟、鬼瓦の修繕のほか、奉讃会で決議した破風板、懸魚と呼ばれる化粧部分の追加工事も行われ、八月終わりごろになってようやく屋根の修繕工事が完了。

九月からは内陣の天井、床、須弥壇、外陣の床、壁、濡れ縁、建具などの修繕に工程が移った。このあたりから、特に普段使用時の利便性や荘厳性が求められるため、綿密な打ち合

わせの連日となった。併せて修繕落慶法会の準備も本格化し、それは今まさに集中しているところである。

これら事業が進む中、毎月の総代会ではその内容の精査をはじめ、工事の変更や追加の是非を熟考した。何より一番大切なのは、檀信徒より賜った浄財が、無駄なく、より良い形で将来に活かされ、それがまた檀信徒の利益となる、ということである。奉讃金および当山一般会計からの支出金を基に、これからの本堂のあり方、将来の境内構想など、多眼的、総合的観点から必要な追加工事も決議した。若い住職を支えてくれる総代ご各位の存在は実に頼もしく、いつもいつも感謝に堪えない。

本堂改修事業とは別に、今年には六月に三男坊が誕生したこともあるが（祝儀を賜りま

した御各位には恐縮至極、心より御礼申し上げます）、七月に発生した西日本豪雨災害も大きかった（詳細については『いづみ三一五号・三一六号』をご参照下さい）。

猛暑となった夏。「関連死を出さない」というテーマを掲げ、もちろん被災者の方々にとつては全く十分なものとは言えないが、ボランティア基金会は基より、当山接待講の方々や役僧も頑張り、当山が保持する能力は最大限引き出したのではないかと総括している。総代会をはじめ、ご協力いただいたご各位には本当に厚く御礼申し上げます。今後も、できる支援を継続していきたいと考えている。



本堂修繕奉讃者御芳名

平成三十年九月十九日〜十一月末

特別協讃者

田口 誠

大般若経百卷奉納含む

難波治子

白神勝彦

奉讃者

穂田哲也

田邊善治

神原晶一

田村智章

今東健造

平岡 淳

人見美智子

浮田浩自

真言宗御室派

養東院 間倉

真言宗御室派

遍照院 倉敷

※敬称略

御志に対し

衷心より

御礼申し上げます。

長泉寺本堂修繕奉讃会



途中経過報告

長泉寺本堂修繕奉讃金

奉讃金額 ￥72,295,000 (606 件) 11 月末現在

瓦奉納金額 ￥654,000 (327 枚) 締切済

施工費見積 ￥64,584,000

追加工事増額分見積 ￥13,420,880

追加工事内容：破風板、懸魚の新調（老朽化のため）

本尊須弥壇、内陣壁、山号額等の補修

記念石柱建立、境内入口整備、等

奉讃金の受付は、本年 12 月末までですのでご注意ください。

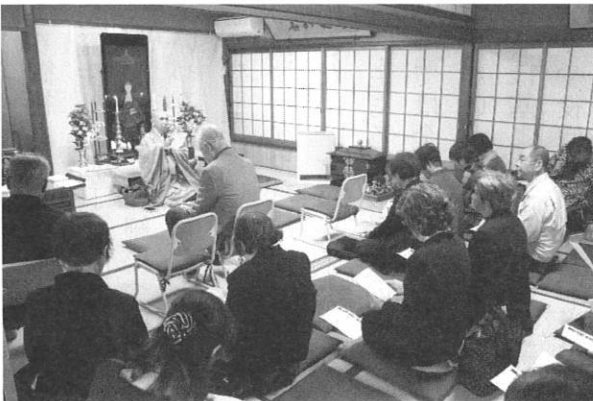
祈りの秋 霜月大師縁日



当山永代供養「楽陽廟」に祀られる各家精霊合同供養法会「春秋祭」が十一月二十一日、縁者ら約三十名の参拝のもと、奉修されました。

併せて、当山有縁戦没者精霊に回向し、平和を祈願する「安らぎの塔前祭」も行われました。

法会の後には、光研名誉住職による「空海プログラム」と題



した法話があり、長泉寺ひともし文庫より新刊した『阿字百句』をもとに、一字に千理を含む真言密教の教えについて語られました。

お接待には、この秋、豊作となった当山境内の銀杏がまかなわれ、皆様にお喜びいただきました。

関係者皆様には心より御礼申し上げます。

「西国巡礼」始まる

長泉寺杖心会は、十一月十八日より「西国三十三観音霊場の旅」を開始しました。

今回の巡礼は、真言宗御室派上興院（北区玉柏）、法萬寺（北区原）の檀徒皆様も一緒に、三ヶ寺合同での団参ということで、初回は五十一名のご参加をいただき、大型バスも満員御礼、大変賑やかな旅路となりました。

参拝寺院

第二十五番 播州清水寺

第二十六番 一乗寺

第二十七番 書写山圓教寺

参拝者

長泉寺杖心会 十六名

上興院 十五名

法萬寺 十七名

法萬寺住職

長泉寺住職

中原三法堂



長泉寺ボランティア基金会便り

いつも心温まるご支援、誠にありがとうございます。

☆志納金 40,306 円（平成 30 年 9 月 7 日～11 月 29 日）

内訳）ボランティア基金募金	18,836 円
東日本大震災緊急救援募金	77,470 円
西日本豪雨災害	13,723 円

▼ボランティア基金

水島純子、山田紀香、原田清子、佐藤恭子、長江志摩子、石村庄右、高原輝雄、豊後玉江、山根俊子、管明、橋本時夫、湯浅章夫 以上 12 名

▼東日本大震災緊急救援募金

山田紀香、原田清子、佐藤恭子、石村庄右、豊後玉江、管明、橋本時夫 以上 7 名

▼西日本豪雨災害

長江志摩子、山田紀香、原田清子、穂田哲也、畑井正勝、東森正樹、富田英行、佐藤恭子、石村庄右、豊後玉江、山根俊子、管明、橋本時夫 以上 13 名

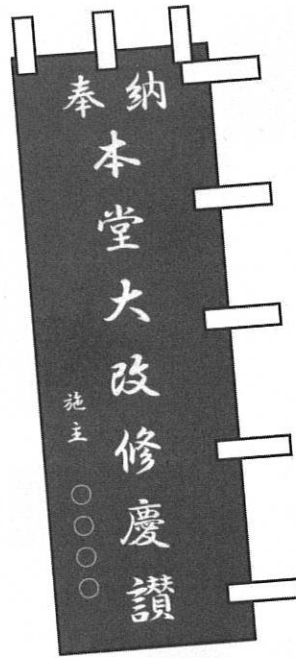
長泉寺ボランティア基金会では、寺務所前に置いてある募金箱、また、特別な災害時には緊急募金の呼びかけなどを行い、RNN 人道援助宗教 NGO ネットワークや特定非営利活動法人 AMDA などと連携しながら、災害救援活動へ寄託する浄財を集めております。



ほうのうのぼりばた 奉納幟旗

奉納
五千円也

本堂修繕落慶法会で、境内を華やかに彩る「のぼり旗」の施主様を募集しております。
三十名様までとなっておりますので、御志いただけます御方には、お早めに寺務所までお申し込み下さい。



平成三十一年五月五日
長泉寺中興六十周年記念大法会
お稚児さん大募集

お子様の思い出に 成長の記念に
華やかな稚児行列に ぜひご参加ください
※お申し込み用紙は追ってお送りします

ゆく年 くる年

除夜の鐘

12月大晦日 23時半

温かいお接待もあります
どうぞご家族でお参りください



将棋クラブ

毎月一回 客殿で開催中！

■24回目

12月16日(日)

13:30-16:00

■25回目

1月26日(土)

13:30-16:00

どなたでもご参加いただけます



薬師瑠璃光

光
研

ことごとく 好一對の薬師仏
弥陀仏ともに この世を照らす
薬師仏「あしたに道をきかば」 弥陀の
「夕べに死すとも可なり」と 論語里仁
十三仏 そのまん中に おはします
薬師如来は おごそかなりき

「未来の檀信徒に安心、安全な本堂を継承する。」

長泉寺本堂修繕奉讃会にご協力下さい

奉讃金 一口、金五万円

特別協讃金 一口、金一百万円

任意のもので、くれぐれもご無理のないよう宜しくお願いします

申込締め切り 本年12月末日

長泉寺本堂修繕奉讃会

郵便振替口座記号番号：01340-6-105227